



清水はやと ニュースレター

KI-ZU-NA

さいたま市長
清水はやと
令和6年10月号

日本一の政令指定都市さいたま市をつくる

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

大宮アルディージャが見事J2昇格、そしてJ3優勝という目標を達成されました。昨年、涙のJ3降格から1年で昇格、まさに有言実行です。選手の皆さん、また関係者の皆さん、そしてサポーターの皆さん、おめでとうございます。

大宮アルディージャの活躍は、「健康で活力ある『スポーツのまち さいたま』～笑顔あふれる日本一のスポーツ先進都市の創造～」を掲げる本市として、市民の皆さんやスポーツ関連団体、事業者の皆さんと一丸となった取組を進める中で、さいたま市の魅力を国内外へ発信することにつながったと思います。

引き続きJ1昇格を目指して、頑張っていたきたいと思います。



【プロフィール】
昭和37年3月25日 生まれ
平成21年5月～さいたま市長
直近の選挙では、過去最多
得票と得票率で当選
共栄大学 客員教授、指定都
市市長会 副会長も務める

九都県市首脳会議が開催

10月28日、千葉県座長とした「九都県市首脳会議」が開催されました。

首都圏は人口の集中や諸機能の集積による都市化の進展により、個々の都県市の範囲を超えた広域的に対応すべき様々な課題が生じています。このため、広域化した諸課題の解決に向けて、九都県市が協調した取組を進めることが必要となっているため、共通する都市政策の課題解決のために各自治体トップが一同に介して、議論を行っています。

当日は、「私から幼児教育・保育人材の確保及び定着に向けた支援について」を提案しました。

東日本各地をつなぐ～東日本創生フォーラムが開催

10月30日、さいたま市のーにおける地方創生の取組である「第10回東日本連携・創生フォーラム」を開催しました。参加都市は年々拡大し、現在の参加自治体数は本市を含む22市町。それぞれが地域連携の様々な提案を行い、連携していくことを確認しました。

日本一地域の絆で結ばれたまち